



図書館の開架エリア(手前)と交流エリア(奥)が吹き抜け空間で一体となり、南側ガラスカーテンウォール越しに緑の景観が広がる

ぶどうかごをイメージさせる 壁面緑化に包まれた図書館

甲府駅北口に生涯学習と賑わい創出の基盤施設として新築移転された山梨県立図書館。静寂な閲覧機能だけでなく、イベントや交流拠点の機能も有した新しい時代の図書館である。交流エリアと図書閲覧エリアが吹き抜けのある大空間の中に相乗効果を発揮するように配置されている。本来、図書館では紫外線による影響を防ぐために外光を遮断する傾向があるが、山梨県立図書館では交流機能を高めるため、ガラスカーテンウォールが多用され、人の動きや賑わいが可視化できる明るい図書館が計画された。

山梨県立図書館

YAMANASHI PREFECTURAL LIBRARY

このため、外光を制御する650m²におよぶ壁面緑化「エコウォール」や遮光ルーバーが設けられた。山梨らしさを表現する、ぶどうかごをイメージした「エコウォール」は、スチールバーを45度方向の格子構造とし、その背後に設けたメッシュにテイカカズラを這わせた構造。南面の壁面緑化はガラス越しに緑の景観と木漏れ日のような室内環境を創り出している。年間100を越えるイベントが開催され、レンタルルームの稼働率も高い。2014年度の来館者も90.6万人と旧館時代の約6倍になり、明るく開放的な外観デザインは、街との一体感を演出している。



山梨県立図書館

所在地／山梨県甲府市北口
 建築主／山梨県
 設計／久米設計・三宅建築設計事務所
 設計共同企業体
 建築施工／清水建設・早野組・国際建設
 建設共同企業体
 フレーム工事／パナソニック環境エンジニアリング株式会社
 竣工／2012年3月



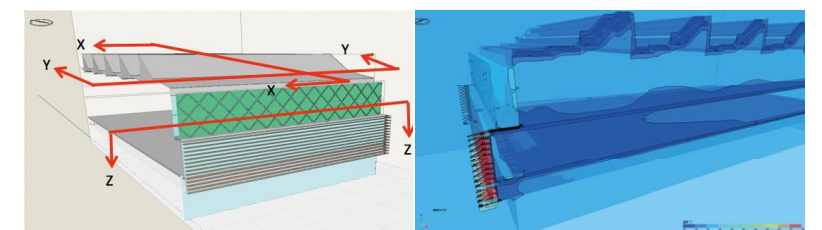
ファサードに設置された再生木の水平ルーバーは直射日光を遮る



フレームを格子状に配置した「エコウォール」

自動灌水装置により液体肥料も供給している

温熱シミュレーション（緑化＋ルーバー有りの場合）



キープラン

X-X断面

※【設定条件】建築場所:緯度:35.6693°, 経度:138.571°, 外気温:34.9℃、平均風速:2.16m/s、風向:南南東

主な設備

- ガラスカーテンウォール
- 壁面緑化設備
- 遮光ルーバー